



『無量寿経』がおつとめされた

モダン寺新聞

く別院だよりく

第45号

発行所

浄土真宗本願寺派 本願寺神戸別院
〒650-0011
神戸市中央区下山手通八丁目一番一号
TEL 078-341-5949

ご法義相続のために

亡き人をご縁に永代経つとまるく

6月22日、神戸別院永代経法要が

修行されました。当日は輪番導師のもと、『無量寿経作法』がおつとめされました。奏楽員（兵庫教区特別法務員協議会）の雅楽の演奏により、荘厳な雰囲気の中で法要が修行されました。当日は、参拝者で本堂が満堂となりました。

永代経に先立って、内陣の右余間には、神戸別院に永代経懇志をご進納下さった方々のお名前を代々記してきた法名軸と、納骨永代経壇に納められている方のお名前が記入された過去帳が奉献されました。

永代経法要とは、今までみ教えを守り伝えてきてくださった故人の方々に偲ぶ法要でもあります。

しかしそれだけではなく、今を生きる私たちが、阿弥陀さまのみ教えをお聴聞させていただく法要であり、子どもや孫の世代までみ教えが永代に伝わり、お経が読まれていくようにと願って修行される法要です。

法要後は、ご講師に神戸市西方寺の本川英暁師をお迎えし、ご法話をい

いただきました。

本川師は、お念仏申すのは自分の願いを言うためではなく、阿弥陀さまから願われ、お念仏申す身に定まっているからなのだとお話になりました。



分かりやすい喩えで話す本川師



聖人像の前で『讃仏偈』のおつとめ

聖人のご誕生を祝う

宗祖降誕会修行

5月22日、宗祖降誕会が修行されました。宗祖降誕会とは、親鸞聖人が1173年（承安3年）にお生まれになったことをご縁とした法要です。

法要に先立ち、前庭の親鸞聖人像前で『讃仏偈』がおつとめされました。

当日、午前中は天気心配な曇り空でしたが、始まるまでには、初夏の暑さを感じる陽気となり、参拝者は、少

し汗をぬぐいながら、お焼香をされていました。

その後、本堂に場所を移し、降誕会の法要が修行されました。作法は『正信念仏偈作法』がおつとめされました。輪番は法要中、「本日、聖人ご誕生の法縁に遇う私たちは、いよいよ聞法につとめ、四海皆兄弟と仰られたご遺訓を体し、同朋互いに敬愛しつつ、報謝の大道を歩み続けます」と述べ、このたびの法要をご縁として、思いを新たに聞法にはげんでいくことを阿弥陀さまの前で表敬告白しました。ご法話は竹内俊之師（たつの市浄蓮寺）にいただきました。

また、法要の前後にかけて、今年は兵庫大学茶道部OGの方々に協力いただき、美味しいお抹茶のご接待が行われました。最近はいただくことも少なくなつたお抹茶に、参拝者は「慌ただしい生活を忘れて、和やかに時間を過ごせました」と笑顔で話されました。



親鸞聖人像お磨きも



仏士会員がご奉仕

5月20日、降誕会に先駆けて、神戸別院仏教壮年会の会員の方々と親鸞聖人像のお磨き、周辺の清掃活動を行いました。

仏士会員さんは、「綺麗そうに見えるけど洗ってみるとやっぱり汚れているな」と話されていました。浄土真宗伝道のご苦労の姿勢を前に、一年一年ありがとうございますと、報恩感謝の気持ちで奉仕活動を行いました。

暑い中ではありませんでしたが、休憩を取りながら、午前中いっぱい行いました。降誕会当日は、綺麗になつたこの銅像の前で、多くの人がお参りされたことでした。

初参式 初めてのお寺参りのご縁に

4月14日、神戸別院の職員、安間さんのお子さま安間香慧ちゃん（6ヶ月）が「初参式」を受けられました。「初参式」とは、仏前において新しい生命の誕生をよろこび、生かされて生きる縁を聞法する、人生最初の大切な儀式のことです。

安間さんは受式後、「今回の初参式は子どもにとつて初めての仏縁でしたが、同時に私たち親にとつても、親として生きる出発点であり、子どもによつていただいた尊い仏縁であつた事を感じさせていただきました」と話されました。



山口からご親族も参列

モダン寺花まつりが4月29日に催されました。「はなまつり」とはお釈迦さまのご誕生を祝う行事です。灌仏会（かんぶつえ）ともいい、お釈迦さまが生まれたとき九匹の龍が現れ、「甘露の雨が降り注いだ」という伝説に基づき、誕生仏に甘茶を注ぎます。

モダン寺子ども会では、参加した子どもたちと紙の花をつくり、花御堂を荘厳しました。子どもたちの笑顔あふれる和やかな「はなまつり」をお勤めすることができました。

（河村）



青空の下、ご誕生を祝う

モダン寺子ども会 春の2大行事



動物園前でパシャリ

5月28日、モダン寺土曜子ども会春の遠足で神戸市立王子動物園に行きました。

朝、本堂の阿弥陀さまにご挨拶をしてから出発！動物園に入るとたくさんのフラミンゴがお出迎えしてくれました。キリンやライオンなど、たくさん動物がいきましたが、特に王子動物園の看板・パンダを見つけた時の一斉に走っていく子どもたちの姿が印象的でした。

別院に帰る道のりも興奮冷めやらぬ様子で、元気いっぱい楽しく過ごしてくれたようでした。

（佐々木）

法座案内

8月

【暁天講座】▽1日〓四夷法頭師（西宮）▽2日〓津守秀憲師（神戸）▽3日〓藤榮亮匡師（洲本）朝7時（3日とも）、別院仏婦によるお斎（朝粥）の接待あり

【第一土曜仏教講座】▽6日〓高田文英師（龍谷大学文学部准教授）昼1時30分

【孟蘭盆会】▽15日〓杉本正信（別院輪番）昼1時30分

【土曜講座（第三）】▽20日〓別院職員 昼1時30分

9月

【第一土曜仏教講座】▽3日〓

宮部雅文師（大阪）昼1時30分
【仏婦定例法座】▽7日〓津守秀俊師（神戸）昼1時30分

【常例法座】▽15日・16日〓八木顕宣師（姫路）昼1時30分（2日とも）

【秋季彼岸会】▽21・23日〓清水正宣師（和歌山）昼1時30分（3日とも）、別院仏婦によるおはぎの接待あり

10月

【第一土曜仏教講座】▽1日〓新海英二師（元榎エデル研究所出版部長）昼1時30分

【仏婦定例法座】▽7日〓藤田眞哲師（神戸）昼1時30分

【常例法座】▽15日・16日〓杉山義伸師（六栗）昼1時30分（2日とも）

モダン寺1泊2日の
ワクワク体験!!

モダン寺子ども会 サマースクール

仏参・自然体験・モノづくり!

お子さまの貴重なひと夏の思い出に!

日時

対象：～小学生 ※参加費 500円

8/1(月)・2(火)

お問い合わせ・お申込みは

【神戸別院子ども会担当】まで

☎078-341-5949

第25代専如門主伝灯奉告法要、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要

「宗門総合振興計画」について

浄土真宗を立教開宗になられた宗祖親鸞聖人から、法灯は連綿と受け継がれて、平成26年6月に、第25代の宗主・専如門主が法統を継承されました。いよいよ平成28年10月より平成29年5月まで伝灯奉告法要がお勤まりになります。これに先立ち宗門では、伝灯奉告法要と、平成35年にお迎えする宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要のご修行を含めた、平成27年度から平成36年度までの10年にわたる「宗門総合振興計画」を策定いたしました。

略年表

平成26年6月
平成28年10月
平成35年
平成36年

第25代専如門主 法統継承式
伝灯奉告法要ご修行
宗祖親鸞聖人御誕生850年
浄土真宗立教開宗800年

平成35年
に慶讃法要ご修行

親鸞聖人のご誕生と浄土真宗の立教開宗

阿弥陀如来のみ教えに出あうことができたのも、ひとえに親鸞聖人がこの世にお生まれになられたからこそです。親鸞聖人は、1173(承安3)年に現在の京都伏見に位置する「日野の里」にお生まれになりました。

また、1224(元仁元)年、聖人52歳のとき、『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』お著しになりました。このときを浄土真宗が開かれた起源と定め、「立教開宗」といたしております。

お知らせ

①熊本地震災義援金について

被災された皆さまに、心よりお見舞い申しあげます。今年の4月、5月には職員が直接現地で復興支援を行いました。今後でもできる限り復興支援に力を尽くしてまいります。

「熊本地震災義援金募金箱」を神戸別院二階の事務所に設置しました。ご来院の際は、ぜひご協力ください(盗難防止のため、職員不在時は設置を控えております)。

②お盆のお参りについて

【期間】

8月11日(木)～15日(月)

【案内】

はがきにて日程をご案内いたします。
※時間指定はお受けいたしかねます。

【神戸別院へご連絡ください】

- ①案内が届かない場合
- ②日程を変更する場合
- ③ご都合がつかない場合

◆ご報告◆

20年あまり神戸別院にて勤務しました稲岡義隆参勤が、今年3月31日をもって北海道の函館別院・江差別院に異動しました。皆さまのお育てをいただき、ありがとうございました。

お盆期間～本堂でのお盆のお参りのご案内～

今年のお盆より、新たに本堂で別院門徒様向けのお盆のお参りを行うこととなりました。自宅でのお盆の参りに都合がつかない方、これまでお参りする機会がなかった方、納骨所をお持ちの方は、ぜひ神戸別院でご縁を結びましょう。

期間 8月11日(木)～8月14日(日)の4日間 (※15日は盂蘭盆会を修行)

時間 ①11:00～、②14:00～、③15:30～の1日3回(各20分程度)

※希望される方は、開始時間15分前を目途に3階本堂にお越しください。

※過去帳を持参いただきましたら、尊前に安置いたします。

※ご懇志の進納をお願い致します。事前申し込みは必要ありません。

